



第152期 定時株主総会

平成28年6月29日

株式会社 **ニコン**

第152期 定時株主総会

企業集団の現況

第152期の全般の概況



米国・欧州

個人消費に支えられ、緩やかな改善傾向

日本

**個人消費が弱含むなか、
設備投資を中心に緩やかな回復基調**

世界経済

**中国や新興国の減速の影響を強く受け、
成長の鈍化傾向**

第152期の全般の概況



中期経営計画

Next 100 – Transform to Grow

6事業のポートフォリオで成長する企業体へ

半導体装置事業

FPD装置事業

映像事業

マイクロスコープ・
ソリューション事業

産業機器事業

メディカル事業

第152期の全般の概況



インストルメンツ事業

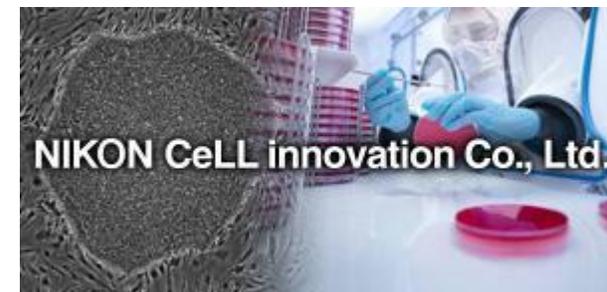
マイクロスコープ関連分野

シェアを拡大し、堅調に推移

再生医療用細胞等の受託生産事業への参入
業界最大手のLonza社と提携

ニコン・セル・イノベーション設立

当社100%出資



第152期の全般の概況



インストルメンツ事業

産業機器関連分野

設備投資が底堅く、堅調に推移



**非破壊検査機器事業における
製品競争力強化**



米国ベンチャー企業への出資

第152期の全般の概況



メディカル事業



Optos Plc



完全子会社化

メディカル事業へ本格参入

第152期の全般の概況



精機事業

半導体関連分野



設備投資は堅調に推移



当社を取り巻く事業環境は
引き続き厳しい

第152期の全般の概況



精機事業

FPD関連分野



中小型パネル用の設備投資の急回復



好調に推移

第152期の全般の概況



映像事業



市場全体の縮小により低調に推移

- ・ 販売拠点等の再編等の構造改革
- ・ 事業効率のさらなる改善

第152期の業績



連結売上高

8,229 億円

-4.1 %



連結営業利益

367 億円

-15.5 %



連結経常利益

428 億円

-7.5 %



親会社株主に帰属する
当期純利益

221 億円

+20.8 %



事業別の概況

精機事業の概況

半導体露光装置分野

FPD露光装置分野

半導体露光装置分野

ArF液浸スキャナー



NSR-S630D

- 性能向上、拡販の継続
- 中古装置の販売及びサービス売上げの強化
- 顧客の設備投資計画の変更等

営業赤字を計上

FPD露光装置分野



FX-67S

中小型・高精細パネル用

- ・ 大幅に販売台数を伸ばす

精機事業の概況



FPD露光装置分野



FX-68S

精機事業の業績



連結売上高

1,824 億円

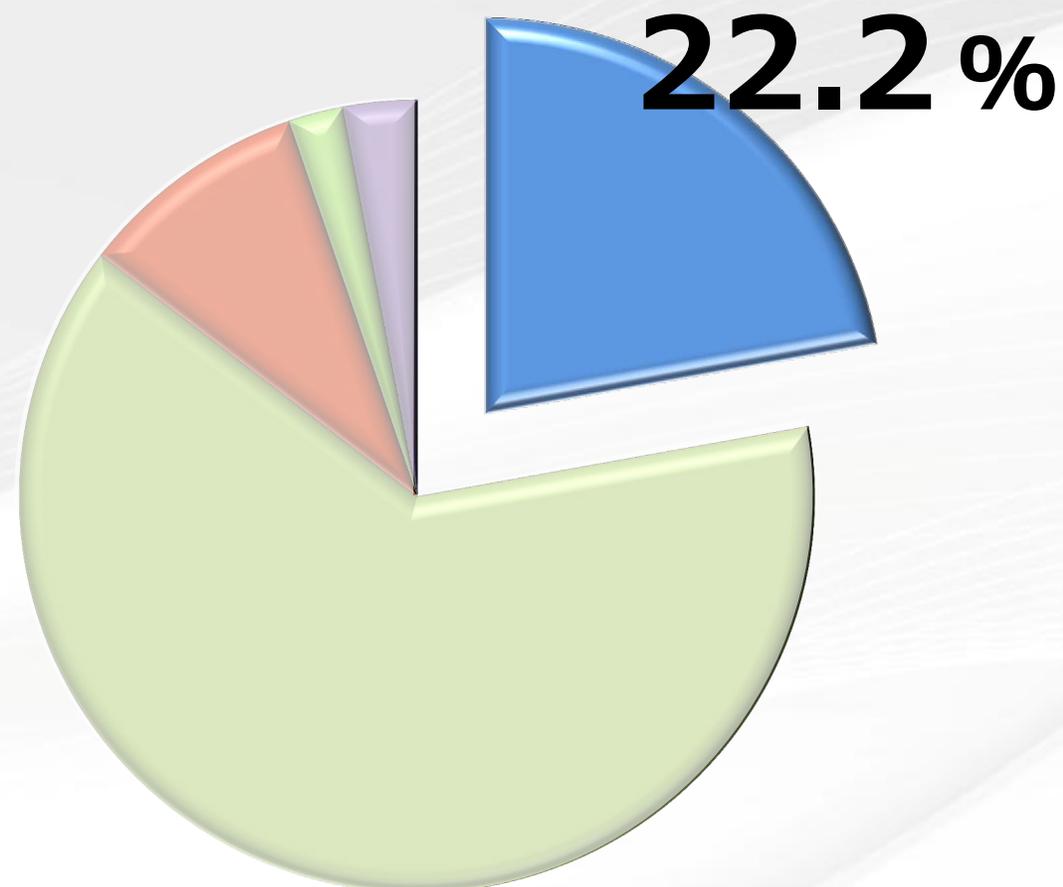
+6.8 %

連結営業利益

146 億円

+74.8 %

連結売上高構成比



映像事業の概況

レンズ交換式デジタルカメラ

コンパクトデジタルカメラ

映像事業の概況



レンズ交換式デジタルカメラ



D 5500



D 750

レンズ交換式デジタルカメラ



D5

- ・市場縮小の影響を受け、販売台数は減少

コンパクトデジタルカメラ



COOLPIX P900

- ・市場が大きく縮小するなか、販売台数は大幅に減少

映像事業の業績



連結売上高構成比

連結売上高

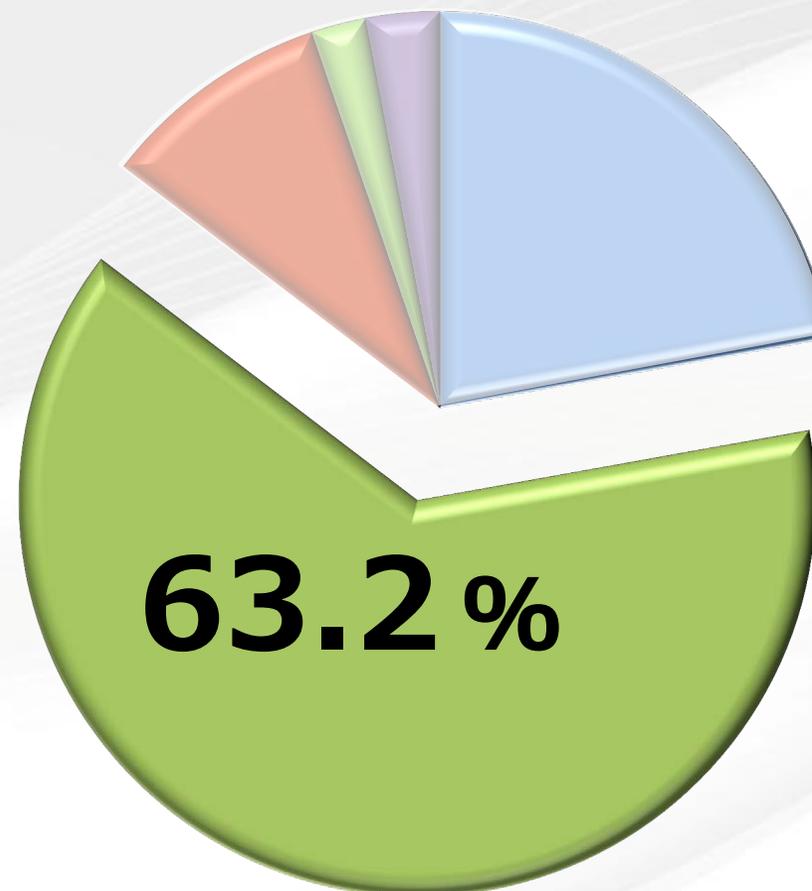
5,024 億円

- 11.2 %

連結営業利益

457 億円

- 19.3 %



インストルメンツ事業の概況

マイクロスコープ分野

産業機器分野

インストルメンツ事業の概況



マイクروسコープ分野



研究用倒立顕微鏡
ECLIPSE Ts2R

- ・ 米国や中国を中心とした
シェア拡大

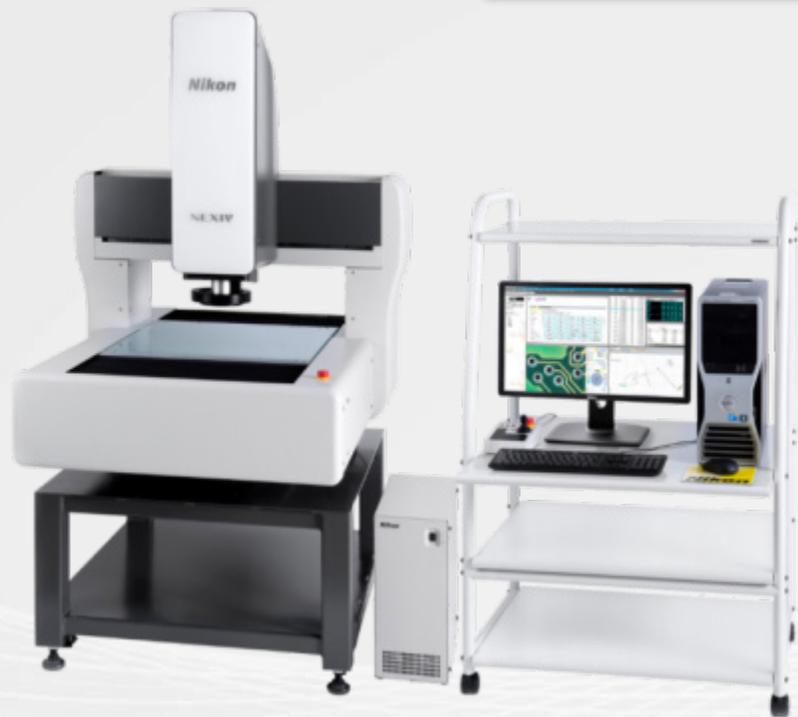
売上げ及び利益が伸長

新事業への投資も継続

インストルメンツ事業の概況



産業機器分野



CNC画像測定システム
NEXIV VMZ-R4540

- 半導体、電子部品及び自動車関連の設備投資増加
- 画像測定システム、X線検査装置等の販売増加

売上げ及び利益が伸長

インストルメンツ事業の業績



連結売上高構成比

連結売上高

772 億円

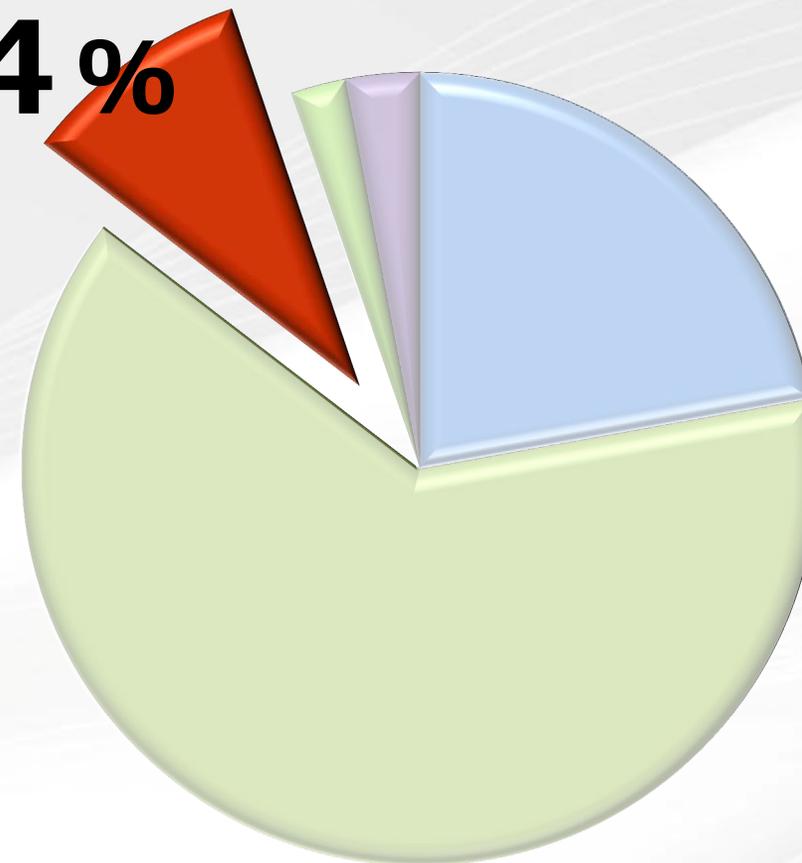
+6.7 %

連結営業利益

28 億円

+135 %

9.4 %



メデイカル事業の概況

メディカル事業の概況



網膜画像診断機器

Daytona

- 欧州では低調
- 米国におけるシェア拡大
- アジア・オセアニアにおいて
堅調に推移

.....

売上げが伸長

メディカル事業の業績



連結売上高

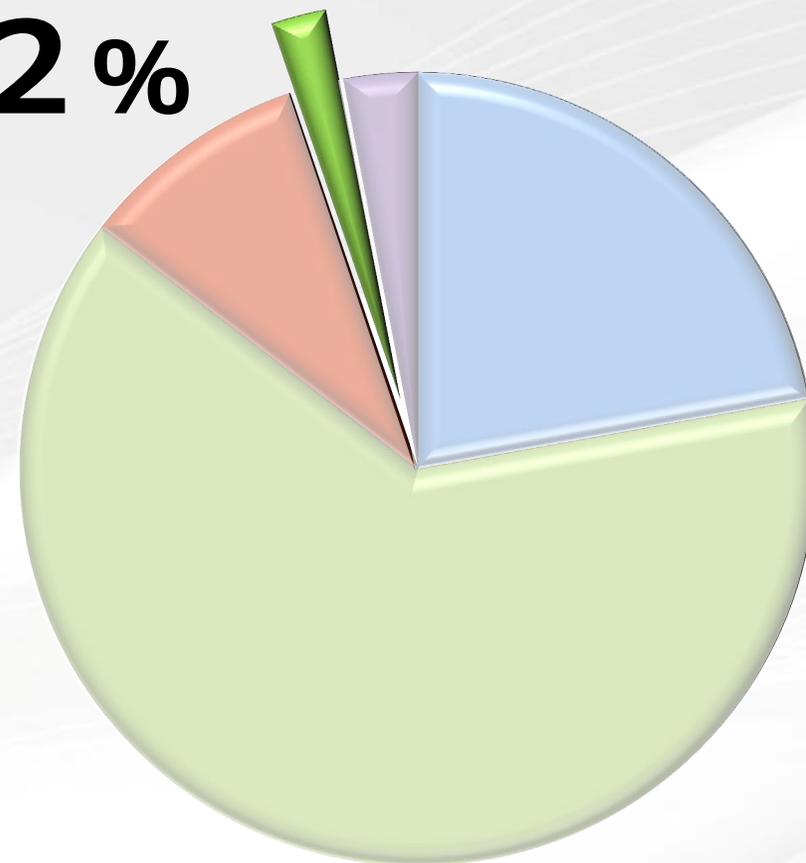
183 億円

連結営業損失

46 億円

連結売上高構成比

2.2%



その他の事業の概況

ガラス事業

カスタムプロダクツ事業

その他の事業の概況



ガラス事業

FPDフォトマスク基板や光学部品が
堅調に推移し、収益を改善

カスタムプロダクツ事業

固体レーザーが大きく売上げを伸長
宇宙関連は減収

その他の事業の業績



連結売上高

224 億円

- 14.5 %

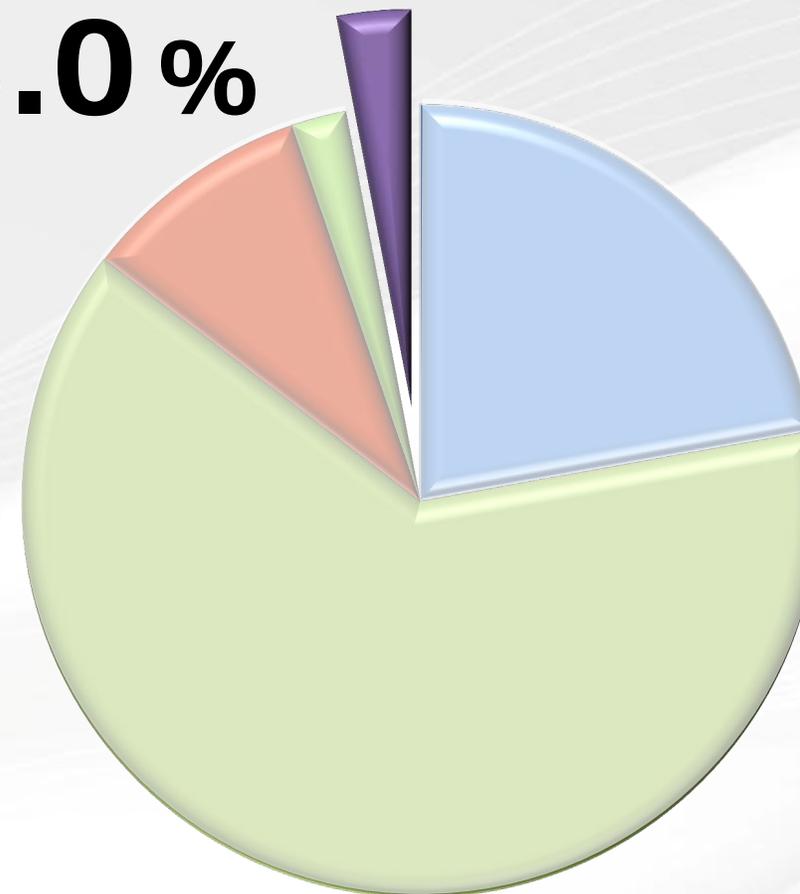
連結営業利益

45 億円

- 32.3 %

連結売上高構成比

3.0 %



設備投資の状況



精機事業

- 露光装置の開発
- 生産のための設備の増設

映像事業

- 生産設備の整備

資金調達状況



当事業年度末現在の長期借入金残高

471億円

前事業年度末比：－25億円

事業ポートフォリオの再構築

半導体装置事業

FPD装置事業

映像事業

競争力の強化・体質改善

マイクロスコープ・
ソリューション事業

産業機器事業

メディカル事業

拡大

育成

6事業のポートフォリオで成長する企業体へ

「企業集団の現況」のその他の事項

招集通知35ページから39ページに記載

「会社の現況」

招集通知40ページから51ページに記載

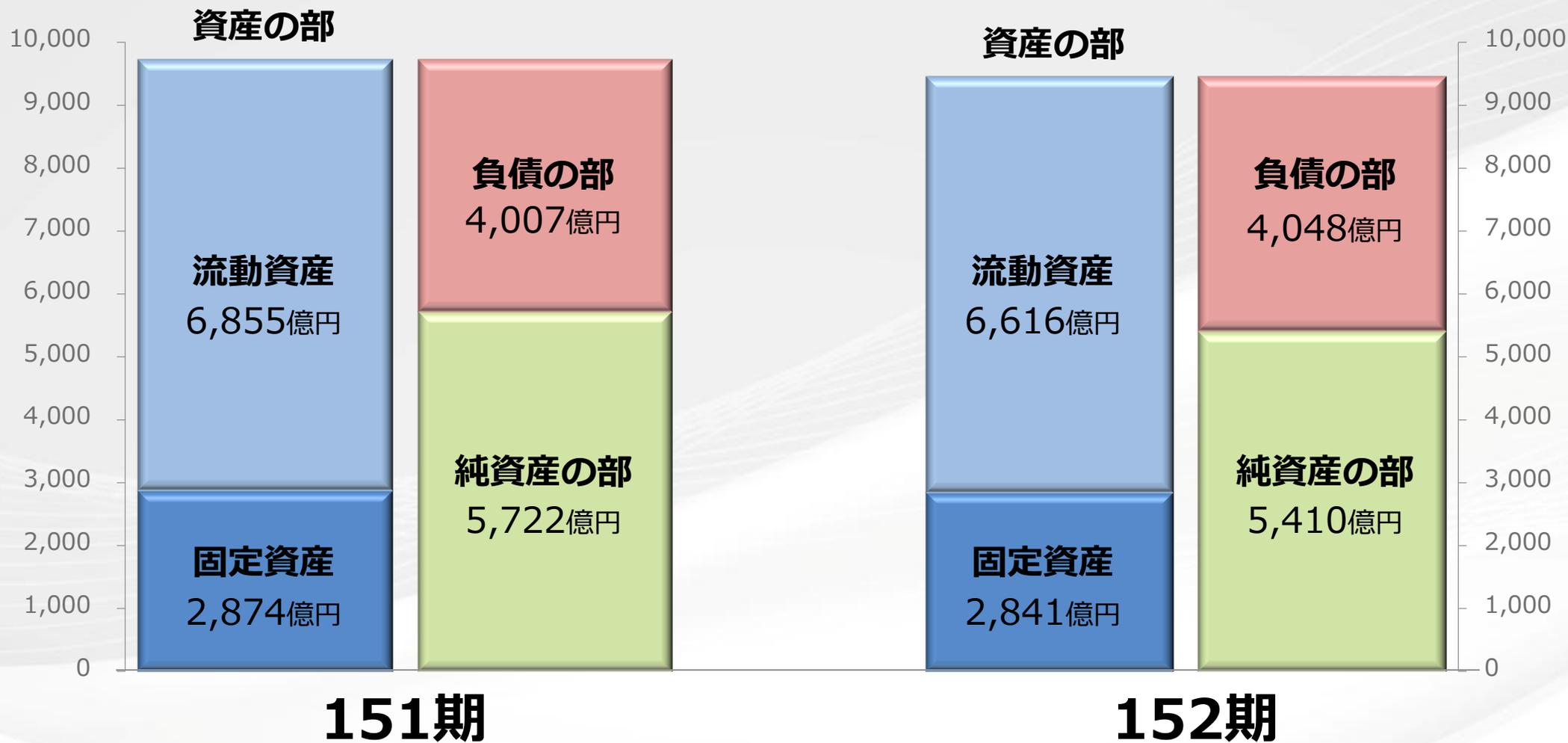
第152期 連結計算書類

連結貸借対照表



9,729億円

9,458億円



連結損益計算書



連結売上高

8,229 億円

-4.1 %



連結営業利益

367 億円

-15.5 %



連結経常利益

428 億円

-7.5 %



親会社株主に帰属する
当期純利益

221 億円

+20.8 %



連結株主資本等変動計算書

招集通知54ページに記載

連結注記表

当社ウェブサイトに掲載

単体計算書類

招集通知55ページから57ページに記載

個別注記表

当社ウェブサイトに掲載



NIKON CORPORATION